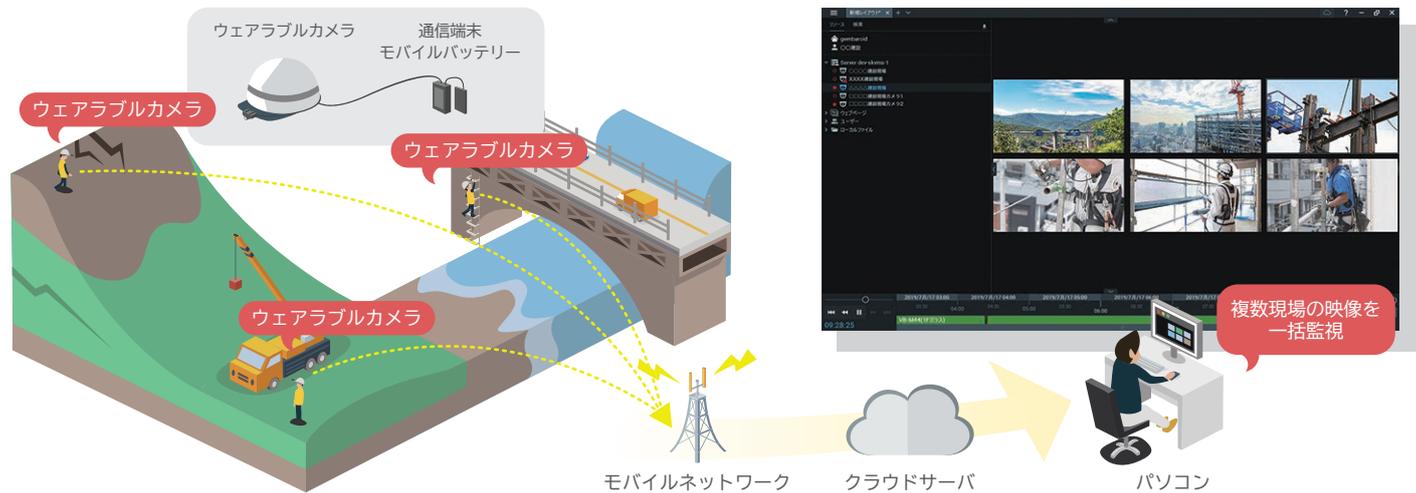


カメラの映像をクラウドで閲覧・録画

ヘルメット装着型遠隔カメラ「MET-EYE」

ウェアラブルカメラレンタル

Point 複数台のウェアラブルカメラの映像をクラウドサーバーで管理し閲覧可能



建設現場で人手不足が課題となっている昨今、作業熟練者への負担が大きくなっており、各現場へ足を運び作業内容の確認・指示する必要がありました。当システムではこの手間を解消するため、遠隔地から作業者が装着しているカメラの映像を確認し、指示することができます。また、複数台のカメラ映像を同時に確認することができ、クラウド録画により過去の映像をさかのぼって確認することも可能です。

製品イメージ



コンパクト軽量設計、モバイルバッテリー駆動で長時間利用可能

USBポートにカメラケーブルを差し込むだけのシンプルな設計です。また、低消費電力により、モバイルバッテリー駆動を実現しました。

これにより、バッテリー一体型のウェアラブルカメラと違い、休憩中などにバッテリーを交換するだけで長時間稼働させることもできます。



仕様

通信方式	LTE(docomo MVNO)
電源・電圧	DC+5V±0.25V (最大 3A)
消費電力	最大 15W
使用温度範囲	-10~+70℃
使用湿度範囲	10~90%RH 結露のないこと
外形寸法	W81×D141×H40(mm)

カメラ仕様

インターフェース	USB2.0 UVC (USB Video Class1.0対応)	
電源	5V 190mA(TYP)	
映像デバイス	サイズ	1/2.7インチ
	方式	カラーCMOS
	画素数	100万画素
レンズ	F値	2.4
	画角	水平110° 垂直70°
	撮影範囲	40cm~∞
画像サイズ	HD:1280×720 VGA相当:640×360	
防水等級	IPx5準拠(カメラ本体)	
外形寸法	W91×D61×H46mm コード長:1.5m	
質量	約50g(コード、コネクタ部含まず)	

利用シーン



熟練者から作業者へ技術面・安全面の遠隔指導



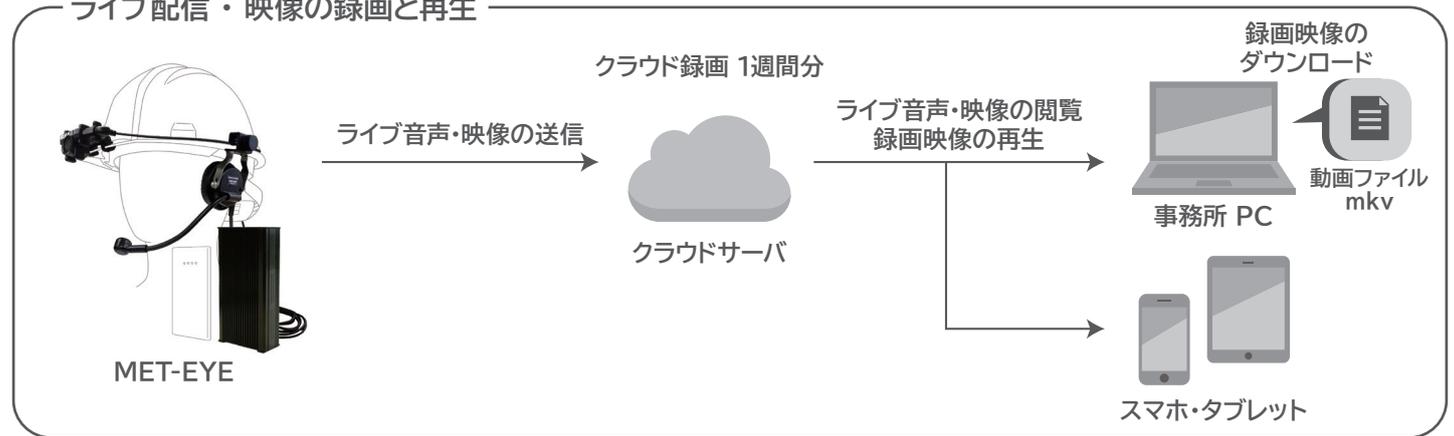
確認業務のエビデンスとして



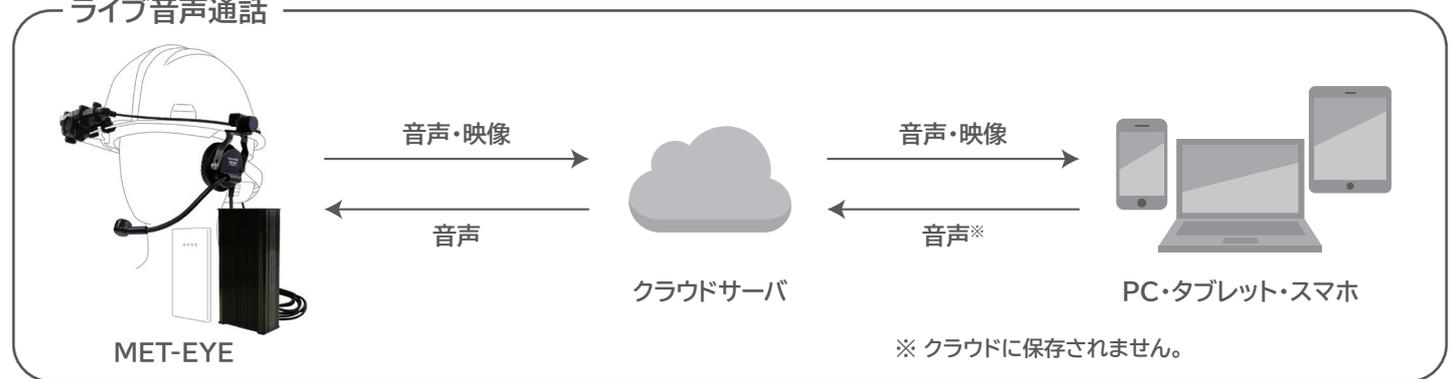
災害時の被災エリアの遠隔監視

ウェアラブルカメラ構成

ライブ配信・映像の録画と再生



ライブ音声通話



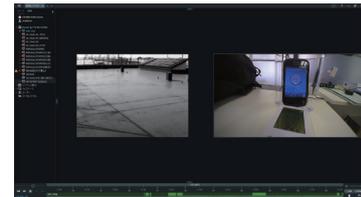
録画映像の確認（クラウドUI）

- インターネットブラウザから閲覧可能。
- 画面は1画面と4画面から選択。
(PC側の画像処理能力や通信環境により、4台を同時閲覧すると画像品質や接続品質の低下がみられる場合があります。)
- ※ ライブ配信・録画映像の音声を聞くことはできません。



リアルタイム・録画映像・音声の確認（クライアントソフト）

- お手持ちのPCやタブレットにソフトをインストール(無料)していただき閲覧が可能となります。
- 画面上には台数無制限でカメラを表示できます。
(PC側の画像処理能力や通信環境により、複数台を同時閲覧すると画像品質や接続品質の低下や、PCの処理速度が低下する場合があります。)



商品のご依頼・ご相談は、

 aichimicro

〒454-0962 名古屋市中川区戸田三丁目632番地
TEL 052-301-6123 FAX 052-303-6285
URL <http://www.aichimicro.jp>



利用シーン



熟練者から作業者へ技術面・安全面の遠隔指導



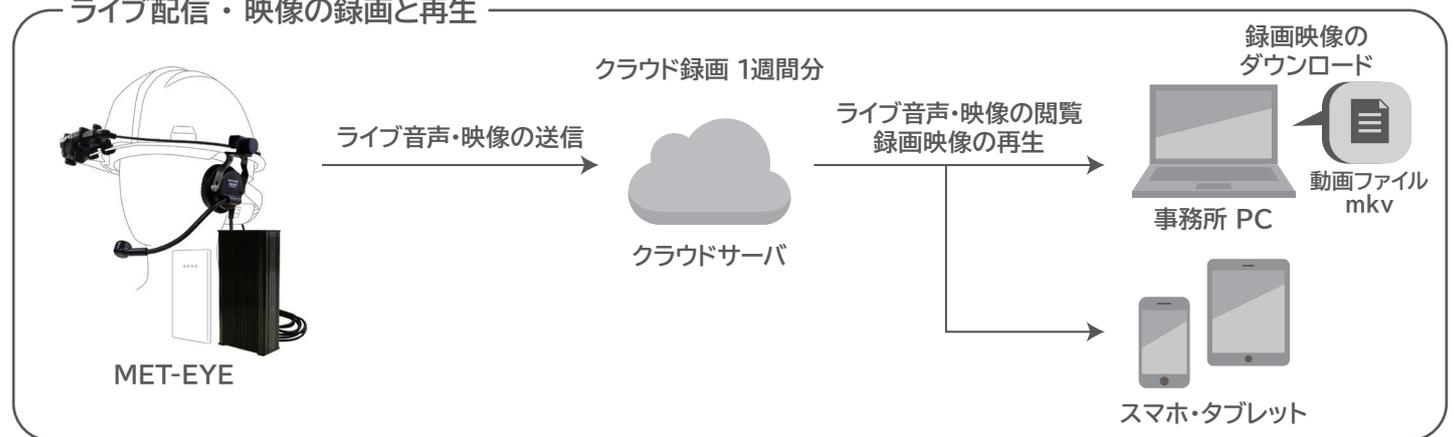
確認業務のエビデンスとして



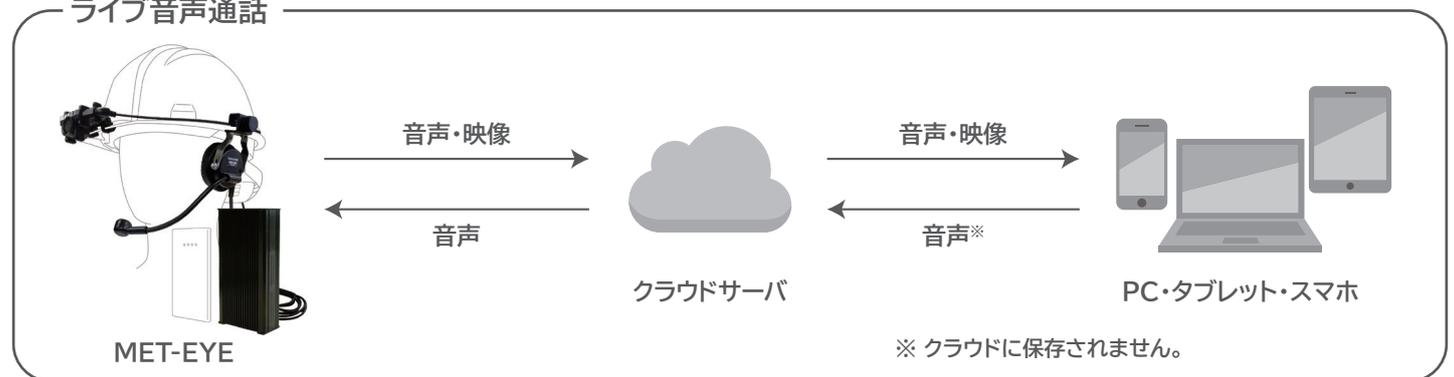
災害時の被災エリアの遠隔監視

ウェアラブルカメラ構成

ライブ配信・映像の録画と再生



ライブ音声通話



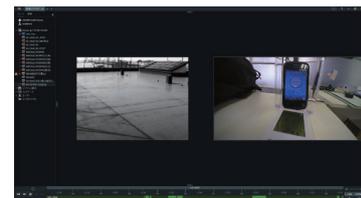
録画映像の確認（クラウドUI）

- インターネットブラウザから閲覧可能。
- 画面は1画面と4画面から選択。
(PC側の画像処理能力や通信環境により、4台を同時閲覧すると画像品質や接続品質の低下がみられる場合があります。)
- ※ ライブ配信・録画映像の音声を聞くことはできません。



リアルタイム・録画映像・音声の確認（クライアントソフト）

- お手持ちのPCやタブレットにソフトをインストール(無料)していただき閲覧が可能となります。
- 画面上には台数無制限でカメラを表示できます。
(PC側の画像処理能力や通信環境により、複数台を同時閲覧すると画像品質や接続品質の低下や、PCの処理速度が低下する場合があります。)



商品のご依頼・ご相談は、



〒454-0962 名古屋市中川区戸田三丁目632番地
TEL 052-301-6123 FAX 052-303-6285
URL <http://www.aichimicro.jp>

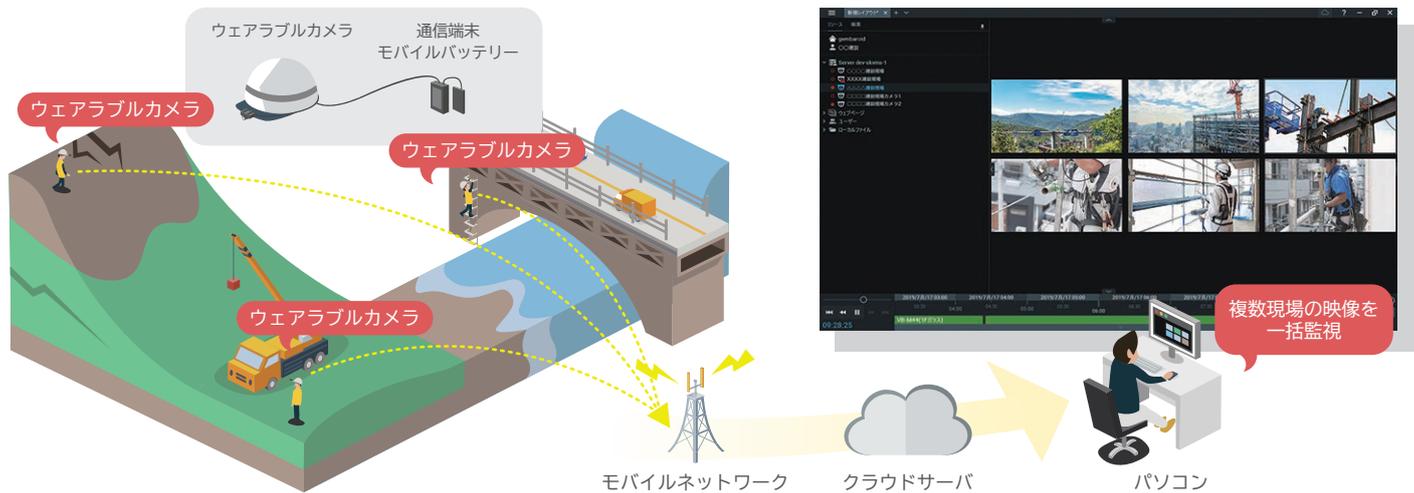


カメラの映像をクラウドで閲覧・録画

ヘルメット装着型遠隔カメラ「MET-EYE」

ウェアラブルカメラレンタル

Point 複数台のウェアラブルカメラの映像をクラウドサーバーで管理し閲覧可能



建設現場で人手不足が課題となっている昨今、作業熟練者への負担が大きくなっており、各現場へ足を運び作業内容の確認・指示する必要がありました。当システムではこの手間を解消するため、遠隔地から作業者が装着しているカメラの映像を確認し、指示することができます。また、複数台のカメラ映像を同時に確認することができ、クラウド録画により過去の映像をさかのぼって確認することも可能です。

製品イメージ



コンパクト軽量設計、モバイルバッテリー駆動で長時間利用可能

USBポートにカメラケーブルを差し込むだけのシンプルな設計です。また、低消費電力により、モバイルバッテリー駆動を実現しました。

これにより、バッテリー一体型のウェアラブルカメラと違い、休憩中などにバッテリーを交換するだけで長時間稼働させることもできます。



仕様

通信方式	LTE(docomo MVNO)
電源・電圧	DC+5V±0.25V (最大 3A)
消費電力	最大 15W
使用温度範囲	-10~+70℃
使用湿度範囲	10~90%RH 結露のないこと
外形寸法	W81×D141×H40(mm)

カメラ仕様

インターフェース	USB2.0 UVC (USB Video Class1.0対応)	
電源	5V 190mA(TYP)	
映像デバイス	サイズ	1/2.7インチ
	方式	カラーCMOS
	画素数	100万画素
レンズ	F値	2.4
	画角	水平110° 垂直70°
	撮影範囲	40cm~∞
画像サイズ	HD:1280×720 VGA相当:640×360	
防水等級	IPx5準拠(カメラ本体)	
外形寸法	W91×D61×H46mm コード長:1.5m	
質量	約50g(コード、コネクタ部含まず)	